

## 日本バレーボール学会 第 30 回記念大会 開催要項

主催：日本バレーボール学会  
主管：日本バレーボール学会 第 30 回 記念大会実行委員会

1. 期 日： 2025 年 2 月 25 日（火），2 月 26 日（水）
2. 会 場： 慶應義塾大学 日吉キャンパス  
（アクセス方法は URL（<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/hiyoshi.html>）を参照してください）

### 3. 大会参加登録方法・参加費

- (1) 大会参加登録方法：2025 年 2 月 24 日（月）までに日本バレーボール学会 Peatix ページ（<https://scientific-congress-for-volleyball2025.peatix.com/>）から参加登録をおこなって下さい。

#### (2) 大会参加費

カテゴリー	参加費（事前登録）	参加費（当日登録）
学会員（一般）	2,000 円（1 日）	2,500 円（1 日）
学会員（学生）	無料	無料
非会員（一般）	2,500 円（1 日）	3,000 円（1 日）
非会員（学生）	1,500 円（1 日）	2,000 円（1 日）

※学生（大学生および大学院生）として参加申込される方には、後日、学生証の確認をお願いする場合があります。但し、高校生以下は無料です。

※小，中，高校生を引率される指導者の方は事前に第 30 回記念大会事務局へ御連絡ください。別途対応させていただきます（参加費無料）。

※ビデオ撮影，講演録音及び講演中の SNS 等への投稿は厳禁といたします。ただし，取材等については，受付にて申請し，その許可を得てください。

※特別講演，基調講演はハイブリッド方式で開催致します。オンラインで視聴される方は，「オンライン参加チケット」をご購入ください。当日の会場参加は出来ません。

### 4. 一般研究発表申込方法，発表方法および機関誌掲載用抄録の提出等

- (1) 発表申込方法：一般研究発表を希望する者は，別紙『一般研究発表申込要領』にしたがい，2025 年 1 月 28 日（火）までに下記 URL から手続きを完了してください。  
<https://forms.gle/VvYcmxnZfvotx1Vt7>

- (2) 発表方法：全てポスター形式の発表とします。ポスターは『一般研究発表申込要領』にしたがい作成してください。

### 5. 日本バレーボール学会 第 30 回記念大会のプログラム・抄録集

日本バレーボール学会 第 30 回大会のプログラム・抄録集は 2025 年 2 月中旬頃に HP にアップする予定です。

### 6. 日本バレーボール学会 第 30 回記念大会事務局

事務局：〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台 1-1 大阪体育大学  
担当 沼田薫樹（大阪体育大学）  
E-mail: [k-numata@ouhs.ac.jp](mailto:k-numata@ouhs.ac.jp)

日本バレーボール学会 第 30 回記念大会  
JSVR 30<sup>th</sup> Scientific Congress for Volleyball 2025

7. 大会テーマ

「PARIS 2024 から LA 2028 へ」

8. 方法・内容

1 日目 (2025 年 2 月 25 日火曜日)	
12:00	受付開始【来往舎 1F】
13:00	開会【来往舎 1F シンポジウムスペース】
13:10-14:10	特別講演「常識を覆すためのチームづくり、人づくり」 登壇者 森林貴彦 氏 (慶應義塾高等学校野球部監督・慶應義塾幼稚舎教諭)
14:15-15:15	基調講演①「日本バレーボール協会の目指す方向性・取り組みについて」 登壇者 川合俊一 氏 (日本バレーボール協会 会長)
15:20-16:50	基調講演②「PARIS2024 で日本代表を支えたスタッフの関わり」 登壇者 行武広貴 氏 (男子日本代表アナリスト) 登壇者 渡辺啓太 氏 (女子日本代表チームマネージャー兼戦略コーディネーター)
17:00-19:00	情報交換会【来往舎 1F ファカルティラウンジ】

2 日目 (2025 年 2 月 26 日水曜日)	
9:30	受付開始【来往舎 1F】
10:00-11:00	基調講演③「アンダーエイジカテゴリーのコーチング実践」 登壇者 三枝大地 氏 (女子 U17 代表監督) 登壇者 林謙人 氏 (女子 U17 代表コーチ)
11:10-12:10	一般研究発表会 (ポスター)【来往舎 2F ギャラリー】
12:20-13:00	総会

9. 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修について

本学会大会の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を終了したことになります。

ただし、次の資格については、更新研修を終了したことはありません。

[水泳、サッカー、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビック (コーチ 4 のみ)、チアリーディング (コーチ 3 のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネージャー] (2024 年 4 月 1 日現在)

※公認スポーツ指導者資格の更新研修の詳細は公益財団法人日本スポーツ協会のホームページにてご確認ください。

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均 2 ヶ月後となります。